

科目	動物臨床看護学各論（幼齢老齢動物）		
担当講師	増子元美		
実務経験有	統一認定動物看護師 NPO 法人代表、専門学校卒業後動物病院に勤務し動物医療に従事、専門学校講師		
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護学科 2年次前期	講義	必修	30
授業目標 主に犬猫の新生子期から幼年期の管理について理解し、予防と看護に活かす。また老齢動物の管理、介護を理解し、飼主に寄り添った在宅看護に応用する。人工哺育の見極めとその方法及び幼齢動物の管理法を理解する。また老齢動物の管理法、介護法を理解し飼主指導に活かす。			
授業概要 新生児の疾患とケア、老齢動物の疾患と管理について総合的に学ぶ。			
成績評価の方法 評価の基準は筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
教 材 動物看護コアテキスト5巻 動物看護の基礎（P2～P73 ファームプレス）			
授業計画 毎週木曜日 2限目 10：50～12：20			
回	テーマ	授業内容	
1	幼齢動物の管理 新生児のケア ①	生出産後のケア 初乳について	
2	②	人口哺乳の方法 飼育環境	
3	（課題：成長期のケア）	幼齢動物の成長過程まとめる（チャート）	
4		幼齢動物の疾患と予防	
5		重症の場合の管理 看護	
6	老齢動物の管理	老齢期の身体的変化（チャート）	
7		日常に生活における介護 ①	
8		②	
9		老齢期の慢性疾患 ①	
10		②	
11		③	
12		老齢動物の疾患と予防 ①	
13		老齢動物の看護と介護 ②	
14		介護動物と介護方法 実技 ①	